

# ケアマネレター

～鎌倉ケアマネ連絡会広報誌～

第 24 号

編集発行：鎌倉ケアマネ連絡会

発行責任者：佐藤 秀之

発行日：令和元年 9月吉日

## 地域資源を知ろう！



鎌倉市消費生活センター 尾嶋氏

尾嶋氏よりケアマネへ  
★直接ケアマネが業者とやり取りをしないで、センターにご相談を！  
★高額なトラブルが増えているので、周りの見守りが大切です。



地域包括支援センター 社会福祉士の方々

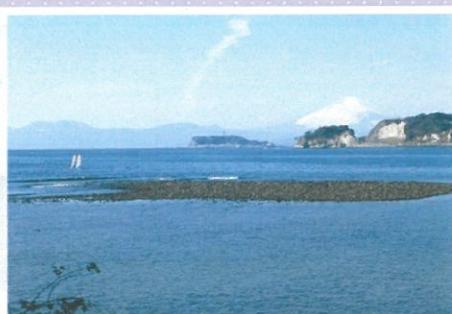
中村氏（湘南鎌倉）・長氏(みどりの園鎌倉)

## 鎌倉の歴史を知ろう！

### 鎌倉歴史コラム

鎌倉市材木座にある、和賀江島は日本で唯一残る港湾遺跡で、国の史

跡に指定されており、満潮時には海面の下に沈み、大潮の時には積まれた石が桟橋状にあらわれ、磯遊びのポイントとなっています。毎年、材木座自治連合会の主催で清掃・保全活動を行い、お年寄りから子供まで多くの地域住民が参加しています。



## 代表からのメッセージ

皆様こんにちは、改めまして昨年度末のアンケートへのご協力誠にありがとうございました。アンケート結果から、研修の内容、時間帯等については、既に年度計画に準じて研修等は進めているところですが、計画見直しを行い現在調整しているところです。もうしばらくお時間をいただければと思います。引き続き会員の皆様からご意見お待ちしております。



鎌倉ケアマネ連絡会

佐藤 代表

Shonan Oofuna Clinic  
湘南おおふなクリニック  
医療法人社団 All for Kamakura  
TEL: 0467-44-1117

### 湘南おおふな居宅介護支援事業所 管理者 野地ケアマネジャー

Q. この仕事を始めたきっかけは?

小さな頃から祖父母と一緒に暮らしていたので、自然と福祉の仕事をするようになりました。

Q. 休みの日の過ごし方は?

子供が2人いるため、家族サービスをしています。

### ケアマネジャー紹介コーナー みんなでつながろう!

- ✿ 鎌倉での仕事は初めての野地ケアマネジャー。
- ✿ 鎌倉の印象をお聞きすると、医療体制が充実していて、連携が取りやすい、とおっしゃっていました。ご協力ありがとうございました。



Q. この仕事をして一番うれしかったことは?

気軽に相談できる相手が増え、利用者さんの困ったことを支援できること。

Q. ストレス解消法は?

職場の方たちとマラソンをしています。今年フルマラソンに初挑戦します。

## 研修部会

私たち研修部会は、常にケアマネジャーのアンテナを張り巡らし「新しいテーマは無いか？」を模索しています。

法律や制度は変化していくなか、私たちはそれに適応できるよう学習を継続し、新たな課題をクリアしていかなければなりません。

また、介護される側、する側を含めた家族構成も確実に変化し、高齢者のみ世帯、独居世帯は増えています。私たち支援する側は、どのようなアプローチをすべきかを自問自答する場面が多くなっていることと思います。

私たちに求められる要素は、当然変化します。

変化が目まぐるしい環境のなか、私たちは利用者の最良のサポーターでなければなりません。頼られる存在として有り続けるためにも、私たちは学びを継続しなければなりません。

研修部会は常にタイムリーな話題を抽出し、会員の皆様に情報提供できるよう活動を続けて参ります。

皆様からの生の声を反映できるのが、鎌倉の研修部会です。

今後とも、宜しく御願い致します。



「がん終末期の在宅医療」(R1/7/22)

講師：かがみクリニック 佐久間先生

## 調整検討部会

### アンケート

2019年1月から2月にかけて、鎌倉市内で業務を行っているケアマネジャーが抱える問題や課題を把握し、鎌倉ケアマネ連絡会として取り組まなければならないことなどを検討するために、アンケートを実施致しました。アンケートの内容を踏まえ、大きく3つに分類する事ができました。

①鎌倉市内で業務を行っているケアマネジャーの抱えている問題

→多職種、他分野、異産業等との連携の難しさなど

②鎌倉ケアマネ連絡会として求められていること

→鎌倉市役所、地域包括支援センターと協力して、市内のケアマネジャーに向けて、地域包括ケアシステム構築におけるケアマネジャーの役割を伝えるとともに、情報を発信すること

③今後鎌倉ケアマネ連絡会として取り組むべき事項

→ケアマネジメントスキルの向上、多職種・他機関とのつながり強化等

詳しくは「鎌倉市における介護支援専門員の現状調査」報告書をご覧になって頂ければと思います。本調査にあたり、ご協力頂きましたケアマネジャーの皆様に心より御礼申し上げるとともに、この調査を、鎌倉ケアマネ連絡会の活動に有効に役立てていけるようにしていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願ひいたします。

## お知らせコーナー

### 鎌倉市役所より

#### ○介護保険事業者研修会

- 【日 時】：令和元年 11月 1日（金）  
【場 所】：鎌倉市福祉センター第1・2会議室  
【テー マ】：権利擁護・虐待防止について  
【講 師】：日本虐待防止研究・研修センター  
代表 梶川 義人氏

今年度より、ケアマネ連絡会の担当となりました。どうぞよろしくお願いいたします。



高齢者いきいき課  
介護保険担当 担当係長 内田氏

### かまくら地域介護支援機構より

“私のまちの介護保険”は、利用する市民と関わる介護保険事業者と鎌倉市でより良いものに作りましょう！と言って組織されたかまくら地域介護支援機構ですが、間もなく満20周年を迎えます。

地域の高齢者を笑顔で支えるしくみづくりに取り組んできましたが、今年度は地域住民と医療や介護に係わる人びととを“かまくらリンク”で繋ぐ働きかけをしていきたいと考えています。

#### <後期の事業紹介>

##### ◎第1回地域活動コーディネーター養成講座（募集定員30名(空席あれば専門職も参加可)）

【日時】10月21日(月)29日(火)11月1日(金) 13時半～16時半 【会場】鎌倉芸術館会議室  
地域における地域住民の活動を展開し、継続するために必要なコーディネーターの視点や実践力を養い、地域の中で様々な社会資源と有効的なネットワークを作りながら継続的に地域活動を実践できるコーディネーターとしてのスキルを身につけるための講座です。

##### ◎第1回“人生会議”in鎌倉(仮題) 主催：ターミナルケアを考える会 in 鎌倉 後援：鎌倉市

【日時】2019年11月30日(土)13:00～16:00 【場所】鎌倉 妙本寺 書院  
ACP(アドバンス・ケア・プランニング)を昨年11月、「人生会議」と呼ぶことに決定したと厚労省HPに載っています。救急や医療と現場で考える最期の医療は？誰にでも訪れる死とどう向き合い、心の準備をしていくか？自分はどうしたいかを考えて、その為の医療介護などサービスの情報提供と現実を考えてみませんか？そして、今から私たちが出来ることを考え、話し合ってみる場にしたいと考えています。会員の皆様も奮ってご参加ください！

**編集後記** 令和になって最初の広報誌ということもあり、全体的なリニューアルを試みました。皆さん、お気づきになられましたか？一番の注目は、広報誌のタイトルです。これまで「鎌倉ケアマネ連絡会」という至ってシンプルなタイトルで10年以上発行しておりましたが、今回「ケアマネレター」へとリニューアルしています。この「ケアマネレター」を通して、皆さまのお仕事に役立つ情報等をこれからもお届けしていきたいと思います。